

2013年6月14日(金)

# 明治天皇行在所跡見学会

(山本 記)

毎月第2金曜日に実施されている明治天皇行在所跡見学会に行った。他の見学者はおらず、我々の貸切状態で説明を聞くことが出来た。斎藤家は旧家であり、明治天皇行在所としての説明の他に、所沢町の偉人の一人である斎藤與惣次さんの話等、色々の資料などを室内にご準備頂いてお話を伺うことが出来た。ここは、行在所跡となっているが、建物が現存しているのに行在所跡とされており、改善を申し入れたが改善されないとのこと。全く同感です。



明治天皇が宿泊された部屋でご当主の斎藤武司さんを囲んで



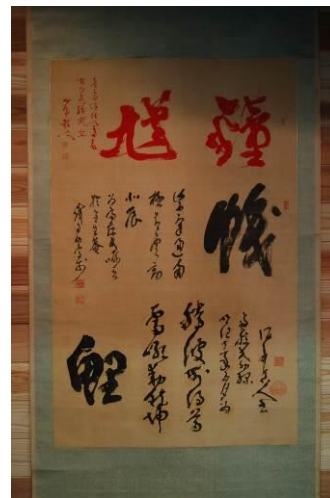
明治天皇ご一行 190 名を泊めるための宿割図



ご下賜された三組木盃



床の間の掛け軸 中央徳川慶喜、左右は勝海舟の書



幕末の三舟と言われた・勝海舟、・山岡鉄舟・高橋泥舟の3名に書いてもらった端午の節句祝い 鍾馗、幟、鯉が書かれている



川越鉄道の開通まつわる話を聞く



勝海舟が書いた金山神社の幟(斎藤家は藤原氏なので、藤原鎌足がご神体の談山神社から分祀して金山神社が作られた。)